

アム・ハーシェルが天王星を発見した望遠鏡 (p. 275, 図 88 キャプション) はもっと小型のものである。天文屋は概して歴史には無知・無頓着であるので灾害はないかもしれないが、それだけに一層の正確さが望まれる。

卷末の古典語解説はまことに親切この上もない。
(石田五郎)

訂正: 本誌 8 月号 245 頁の野尻抱影氏の記事の中で、右側上より 22 行目の“肺”を“六月肺出”と訂正します。

◇ 10 月の天文暦 ◇

日 時	記	事
5 2	冥王星 合	
8 1	水 星 西方最大離角	
13	寒 露 (太陽黄経 195°)	
14	望	
10 21	月 最遠	
16 18	下 弦	
23 14	朔	
16	霜 降 (太陽黄経 210°)	
22	月 最近	
30 7	上 弦	
31 4	天王星 合	

贊助会員名簿

(1976年9月5日現在の本会賛助会員は下記のとおりであります。ここに
社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))

旭光学工業株式会社	松 本 三 郎	地 人 書 館	中 田 威 夫
朝日新聞社科学部	木 村 繁 磐	天 文 博 物 館	天 島 一 隆
アストロ光学工業株式会社	滝 泽 磐	五 島 プ ラ ネ タ リ ウ ム	島 川 一 嘉
岩 波 書 店	岩 波 雄 二 郎	東 京 電 力 株 式 会 社	木 若 林
宇 宙 開 発 事 業 団	島 岩 秀 雄	東 北 電 力 株 式 会 社	廣 田 悟 男
沖 電 気 工 業 株 式 会 社	佐 藤 敦 幸	長 濱 産 業 株 式 会 社	村 上 俊 朗
近江屋写真用品株式会社	呂 藤 義 雄	コ ダ ッ ツ ク ミ フ ラ メ リ ヤ ム	田 永 二 郎
カールツアイス株式会社	木 原 泰 雄	ナ ダ ル ミ ミ 商 会	村 恭 二 郎
関 西 電 力 株 式 会 社	芦 原 重 夫	日本光学工業株式会社	法 次 郎
関 東 電 気 工 業 株 式 会 社	井 義 忠	丸 善 株 式 会 社	飯 新 吾
九 州 電 力 株 式 会 社	瓦 林 潔	三 豊 光 器 株 式 会 社	泉 一 雄
啓 文 堂 松 本 印 刷	松 本 潔	三 菱 電 機 株 式 会 社	村 博 之
恒 星 社 厚 生 閣	印 刷	宇 宙 開 発 会 社	井 紀 志
五 藤 光 学 研 究 所	志 賀 路 三 郎	ミ ノ ル タ カ メ ラ 株 式 会 社	田 島 一 正
金 光 教 本 部 教 厅	藤 鑑 太 郎	八 洲 測 量 株 式 会 社	坂 多 賀 志
誠 文 堂 新 光 社	光 茂 男 大 子	フ ジ 見 商 会	
ソ ニ 一 株 式 会 社	小 川 深 大 子		
谷 村 株 式 会 社 新 興 製 作 所	谷 村 昌 子		

1976年7月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	2,	3	6	—,	—	11	—,	—	16	—,	—	21	0,	0	26	0,	0
2	1,	2	7	1,	2	12	0,	0	17	0,	0	22	0,	0	27	0,	0
3	—,	—	8	0,	0	13	0,	0	18	—,	—	23	0,	0	28	0,	0
4	—,	—	9	0,	0	14	0,	0	19	—,	—	24	0,	0	29	0,	0
5	1,	3	10	0,	0	15	—,	—	20	0,	0	25	0,	0	30	0,	0
(相対数月平均値: 2.3)															31	1,	2

昭和51年9月20日 発行人 〒181 東京都三鷹市東京天文台内
印刷発行 印刷所 〒112 東京都文京区水道2-7-5
定価 300 円 発行所 〒181 東京都三鷹市東京天文台内
電話 武藏野 31局 (0422-31) 1359

社団法人 日本天文学会
啓文堂 松本印刷
社団法人 日本天文学会
振替口座 東京 6-13595

10月の星座

野尻抱影

1. ケフェウス (CEPHEUS)

しばらくは静かな星月夜、銀河と夜光の淡い輝きの他は一面のぬか星ばかりである。

まずケフェウス座、子午線経過 10月 17日、万世一系を誇りとしたエチオビヤの国王だが、末裔ハイラシェラシェ廢帝で亡国となった。私の好きな老人だった。

はくちょう座につづいて家の縦断面を倒立した五辺形の星座だが、3等星以下で目立たない。家ならシキイに当る西辺を少しつぶれた μ (4等) が全天一の真紅の星で、ハーシェルの命名の “Garnet Star” である。昔は東京のまん中でも散歩がてらにすぐと天半高く指させた。

シキイの角の δ は有名なケフェイド変光星、宇宙という大洋で点滅する燈台の灯に喩えられよう。

2. みずがめ (AQUARIUS)

子午線経過 10月 22日、やぎ座の東隣りで同じく輝星に乏しいが、4つの4等星が描く三つ矢またはY字形が目標で、赤道が中央のくを貫く。

これがトローアイアの美童ガニュメーデスが肩にする水がめで点々と進る水は南へ2列につづき、一つに合して南ノ魚の巨口に呑まれる。

3. みなみのうお (PISCIS AUSTRALIS)

南中は(1)と同日である。6つ7つの星が小さい魚の形で鈍重な頭を仰向け、水がめ座からの流れを呑んでいる。

α フォーマルハウト (魚の口) は星月夜には珍しい1等星、南中の高さ 25°、これを 8° の高さに見るロンドン人の南への憧れの星である。鎌倉あたりでも “南ひとつ星” というが、なまじ1等星であるだけに、秋の夜の中空にぽつんと淡いオレンジに瞬くのが淋しい。中国名の北落師門の感じもこれに通ずる。私はかつてこれを法

号にするつもりだったが、広島に墓に刻んでさっさと入ってしまった人があった。

4. ペガスス (PEGASUS)

ぬか星ばかりの東の空に大きな天窓を切り明けたような “ペガスス” の大方形、つづくアンドロメダの星列と巨大な北斗七星の形を作る。戦争を経験した人なら、軍用機の青と赤の灯がわざとのようにこの天窓をくぐるよう飛んだり、敵機がサーチライトの交叉に捕えられて銀のスズメ蛾のように逃げて行ったのもここだったことを思いだすだろう。むろん錯覚だが、約 200° 平方の暗い空間には不思議なほど星がなく、がらんとしている。

子午線経過 10月 25日、高度 73°、ギリシア名のペガソスがラテン化して “—スス” となった。神話では英雄ペルセウスやベルレロフォンに関係のある雪白の翼の天馬だが、正倉院の御物、鳥首天馬銀瓶に優麗無比な姿が線刻されている。

天馬は倒さまになって飛行しており、大方形は横腹で α, β, γ とアンドロメダの α (2等、3等) に馬の部分名がついていて、後半身を欠くのは雲に隠れているからだという。前脚は西辺の上かどに見られるが、私は下かどからみずがめ座の上へ長くのびている三角形の平首に妙に興味を持っている。 ϵ エニフ (鼻づら) という2等星が黄と紫の美しい二重星だからもある。

和名はヨツボシだが、戦争の間時どき牛肉をとどけてくれた京橋月島の肉問屋の息子の祖母は埼玉生れの80才の隠居で、眼鏡なしで針仕事をしながら、ヨツマ(四隅)ボシといって、広さが八畳間ほどあると教えてくれた。この端的な表現には感心させられた。

ところで、大方形の各辺は平均 15° といわれるが、実は南辺がやや長く、北辺が短いため、東辺と西辺との延長は約 60° でクロスし、ほぼ北極星に当る。かつてドナルド・マクミランの北極探検隊が方向を判断して氷海から脱出したのも、この知識によったものだったという話がある。

